

罫の設置方法

～小林式誘引捕獲法編～

林野庁経営企画課
国有林野生態系保全室

設置方法

小林式誘引捕獲法

設置前にチェック

- 道具類
- 罫の点検
- 周囲の状況



ネジを無くしやすい



①木の選定



②リードをシャックルで固定



③罌が埋まるサイズの穴を掘る



④塩ビ管を置いて深さをチェック

3



⑤塩ビ管の周囲に石を並べる



⑥踏み板にワイヤーをセット



⑦バネを圧縮し固定



⑧塩ビ管の上に踏み板をセット

4



⑨ 上からの様子



⑩ バネと踏み板を土で隠す



⑪ 石の周囲に餌をまく (完成)



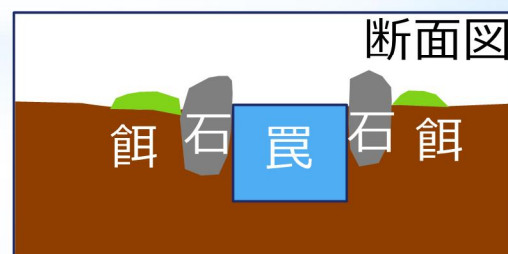
⑫ 罠の作動状況

5

ここがポイント！



- ・ 石と踏み板との間は、干渉しない範囲で密着させる
- ・ 石の平らな面を罠側へ寄せる
- ・ 石は地面に埋め込み、かつ地面から指2本ほど飛び出るようにする
- ・ 踏み板とバネの上はサラサラの土で隠す
- ・ 踏み板の上に大きな落ち葉や枝は置かない
- ・ バネの上は餌を置かない



6

悪い設置例



⑬ 踏み板と石の間隙（黄色箇所）が大きいため、空はじきが多くなる（石が丸すぎる）×



⑭ バネの上に石がある×
（罾が作動しにくい）

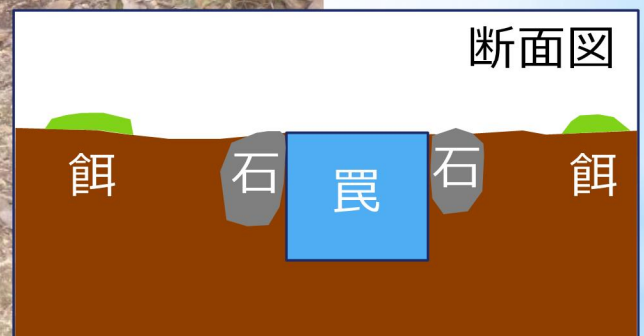


⑮ 踏み板の上に石が載っている×
（罾が作動しにくい）

7

設置方法

応用例



餌を広範囲に撒くことでシカに歩かせ罾を踏む確率を上げる。
また、空はじき対策として罾の外周に小さな石を地面ぎりぎりに並べている。
（罾の端を踏まれても作動しない）

8

応用例



餌の外側周辺に枝などの障害物を置くことで罾を踏みやすくする。
(餌だけ食べられる際に有効)

リーフレット

小林式誘引捕獲法

初心者でも
簡単捕獲!!

くくりわなを使用した新たなシカ誘引捕獲法 小林式誘引捕獲法

●小林式誘引捕獲法とは

林野庁職員（小林正典氏）が考案した捕獲方法で「くくりわな」の周囲に石や誘引するための餌をドーナツ状に設置し、前足がわなにかかりやすくなるよう工夫することで、シカに警戒されにくく、初心者でも簡単に効率良く捕獲できる手法です。餌次第でイノシシ等の捕獲も可能になります。



▲設置の様子
(わなの周囲を石で囲み、さらにドーナツ状に餌をまく)



◀使用する「くくりわな」
押しバネ+ワイヤー跳ね
上げ式がオススメ

捕獲のイメージ▶



●小林式誘引捕獲法のメリット

- ▶餌で誘き寄せて捕獲するため、けもの道にわなを設置する必要が無く、特別な技術が不要で捕獲効率も高い
- ▶車でアクセスしやすい場所に設置できるため、捕獲後の見回り、止め刺し、運搬が容易。また、車から確認しやすいため、安全性が高い
- ▶けもの道以外に設置することで、クマやカモシカなどの錯誤捕獲が少ない
- ▶短期集中でわなを設置できるのでトータルコストが大幅減

～小林式誘引捕獲法ではこんな場所でもシカが捕獲できます～

<河川敷での捕獲例>



▲護岸にワイヤーを根付け

<林耕田での捕獲例>



▲灌木にワイヤーを根付け

●わなの設置方法



①堀び管の周囲に空ハジキ防止の石を並べる



②ワイヤーを根付けし、踏み板にワイヤーをセット



③堀び管の上に踏み板をセット



④上からの様子

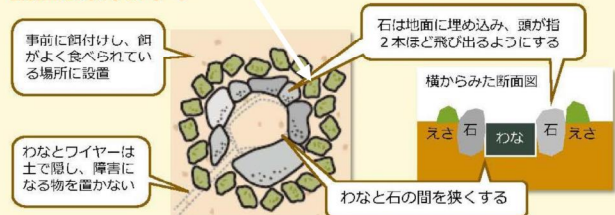


⑤バネと踏み板を土で隠す



⑥石の周囲に餌を撒いて完成

設置のポイント!



誘引用の餌

- ヘイキューブ・・・シカを選択的に捕獲できる
- 米ぬか・・・シカやイノシシを捕獲でき経済的



被害を受けている農作物・・・加害獣の捕獲に効果的

*シカが食べるものは何でも使用できますが、ヘイキューブや米ぬかがよく用いられています。



▲YouTubeでも解説しています



【問合せ先】
林野庁経営企画課
住所：東京都千代田区霞が関1-2-1
電話：03-6744-2322